

## NPO法人もりふれ倶楽部とは

松江市宍道町のふるさと森林公園を活動拠点とするNPO法人もりふれ倶楽部は、「島根県民が森林内での様々な体験活動や森林環境教育を通じて、人々の生活や環境と森林との関係について理解と関心を深めるための事業を行い、もって循環型社会の構築や地球温暖化・生物多様性の保全などに寄与することを目的として」(もりふれ倶楽部定款第3条)平成16年3月に設立されました。

平成18年度には、島根県立緑化センターからの委託事業で、里山の自然の大切さを体験的に学んでもらう年12回の「里山自然塾」、文部科学省からの助成を受けて里山自然塾の子供版、年24回の「里山こども自然塾」をそれぞれ、ふるさと森林公園で実施しました。また、昨年6月には、島根県からの委託で、奥出雲町上阿井福原の林地で「宍道湖中海ラムサール条約登録記念植樹祭」を約60名の参加者をむかえて実施しました。この会場に関しては、9月に会員により下刈りも行いました。

その他、18年度には、大田市久利町小山地区において、環境保全型の放牧地のまわりの、うっそうとした杉、檜の林の間伐、枝打ちを実施したり、昨年8月に開催された独立行政法人三瓶青少年交流の家主催の東アジア環境教育ミーティングにおいて、三瓶ミュージアム財団といっしょに「徹底的に竹」という分科会を担当し、竹林整備の指導や、竹ドームや竹筒ご飯の体験指導を行った他、有識者を交えて生態と産業の両面から里山の竹問題をとらえた研修会も企画運営しました。

もりふれ倶楽部では、活動のサポーターとなってくださる会員を広く募集しています。

入会金は千円、年会費2千円です。会員の方には、もりふれ倶楽部通信を年6回お送りします。

お問い合わせは、電話 0852-66-3586 ふるさと森林公園学習展示館 野田、宮崎までお願いします。

特定非営利活動法人もりふれ倶楽部役員

理事長 槇原道夫

副理事長 岡田邦博

理事 石川功、響繁則、中村正志、松本隆、福代美保、野田真幹(事務局長)